レポート配信事例集

~意外な使い方も?!レポート配信機能使い倒し事例集~



もくじ

- 1. 機能概要
- 2. 機能特長
- 3. 活用例
- 4. 実利用に向けて

製品の構成、および稼働環境は予告なく変更される場合があります。 最新情報につきましては弊社までお問い合わせください。 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本資料は、バージョン「9.x」の情報をベースとして作成されています。



はじめに

目的

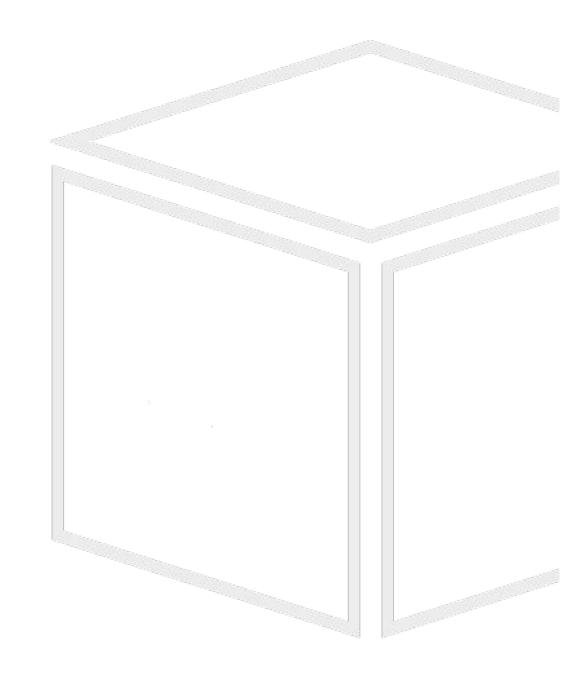
本資料は、WebFOCUSのレポート配信機能である「ReportCaster」について、メール配信機能にとどまらず、さまざまな業務効率化・自動化の観点からの活用シーンを整理・紹介することを目的としています。

従来のレポート配信の枠を超えた事例や、意外な使い方も含めて、業務におけるReportCasterの新たな使い方を発見していただき、活用の選定につなげていただくことを狙いとしています。

対象

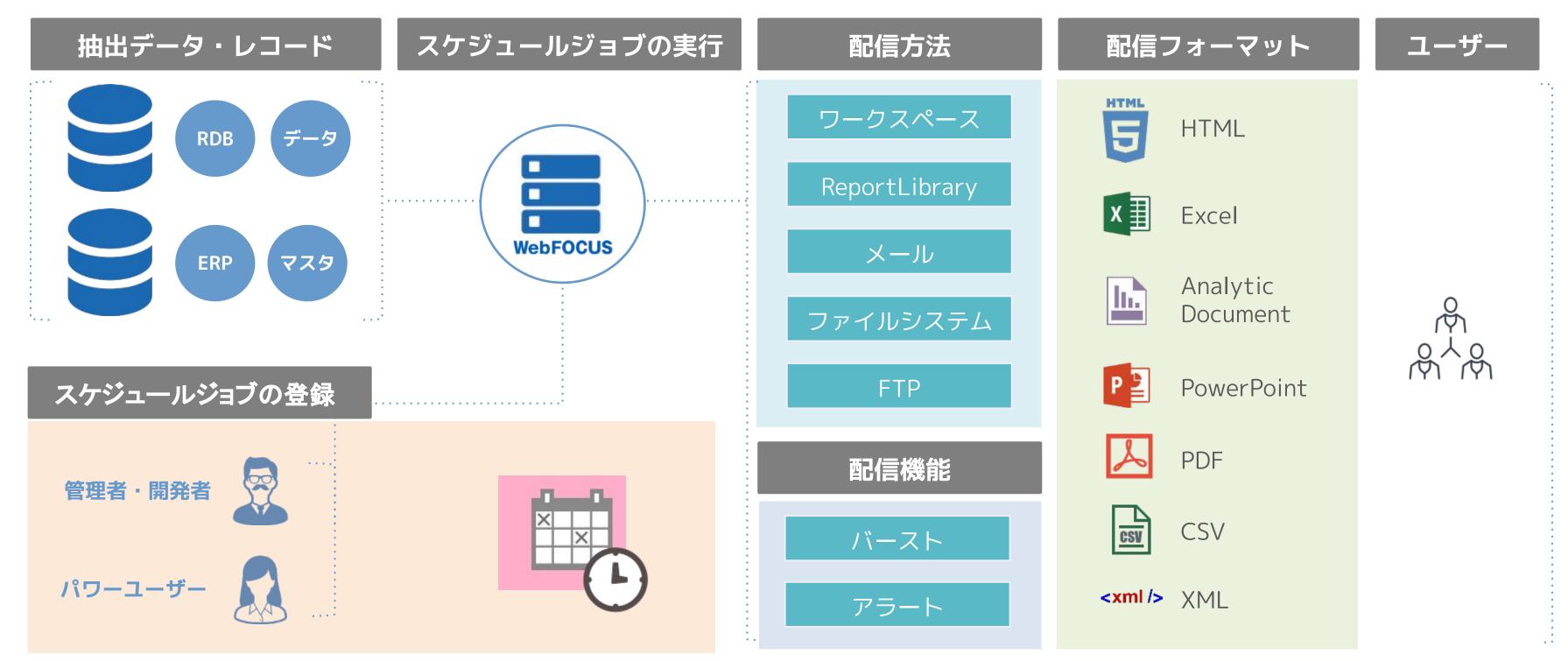
- レポート配信機能の活用シーンやユースケースを把握し、実際に活用してみたい方
- 社内の業務効率化や自動化、新たな業務プロセス改革を検討中のシステム管理者・開発者の方
- 自部門の課題解決や運用改善の手段を探りたい現場マネージャー・リーダー層の方

機能概要

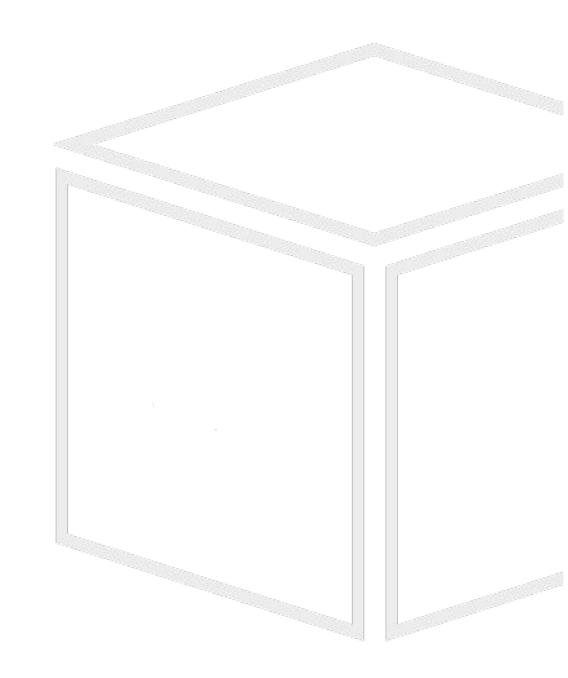


レポート配信機能「ReportCaster」

ReportCasterは、管理者やユーザーが事前にスケジュールしたタイミングでジョブが実行され、DBから取得した情報を設定された配信方法や出力形式に応じて指定されたユーザーや場所へ配信・保存・共有する機能です。



機能特長



使い方いろいろ!レポート配信機能

「ReportCaster」では相手に「直接届ける配信」のみでなく、業務効率化や自動化の観点でも活用することができ、 利用シーンは様々です。レポート配信機能の意外な使い方も含めてご紹介します。

本当に見てほしい人へPUSH配信

ユーザー自らWebFOCUSにログインしデータ参照するのを待たず、WebFOCUS側からPUSH型で配信。見るべきタイミングで見るべきデータを確実に届けられる!アクセス集中も回避しレスポンス改善の一手に!#PUSH配信#レスポンス改善#負荷分散

いつものコンテンツを自動更新

定期的に必ずチェックされるコンテンツを 自動更新し「変わっていること(異常値) ・変わっていないこと(定常運用)」を確 認したり、時間軸による変化の比較や今後 の予測に役立てられる!

#サイネージ更新 #大型モニタ更新 #埋込みBI

いつでも過去情報を引き出せる

過去時点のレポートをライブラリとして WebFOCUS内部に保管。毎週・毎月出力するレポートは世代管理をして古いものから自動削除。必要な時にいつでもその時の資料を引き出せる&不要資産を蓄積しない!

#時点データ #自動削除 #世代管理 #定例資料

見るべき時だけアラート配信

定期配信ではなく、異常があった時だけい ち早く知らせてくれるアラート配信で、無 駄を削減、見る人の意識向上、スムーズな 意思決定を促す!

#アラート配信

選べる配信先

メール配信のみでなく、WebFOCUSのポータルやFTP配信、共通フォルダ・ドライブへの配信に加えクラウドドライブやチャットなど配信先を選択!適切な人に適切な方法で情報をお届け!

#S3 #Slack #Gトライブ #クラウドストレージ

自動仕分けで作業効率化

部署や取引先ごとに自動的にレポートを仕分けて配信。DB検索処理は1回のみでWebFOCUS内部で仕分け出力をすることで、作業もサーバ処理も効率化!配信先リストの更新も自動化しミスを回避!

#自動仕分け #取引先・部署別配信 #業務効率化

参考資料について①

本資料のご説明の中に、参照先コンテンツの案内があります。

参照コンテンツは以下「WebFOCUS knowledge base」のメニューよりダウンロードしてご利用いただけます。

※ID/Passwordでのログインが必要です。

参考資料名 : レクチャー資料

ダウンロードURL: https://wfp.ashisuto.co.jp/service/contents/lecture2/user2/wf-726/

ファイル名 : レポート配信機能の設定・管理.pptx

レポート配信機能の設定.docx

参考資料名 : 製品マニュアル

ダウンロードURL: https://wfp.ashisuto.co.jp/service/install/manual/9-3/

ファイル名: WebFOCUS 利用ガイド 9.3.0.pdf

WebFOCUS ReportCaster 利用ガイド 9.3.0.pdf

参考資料について②

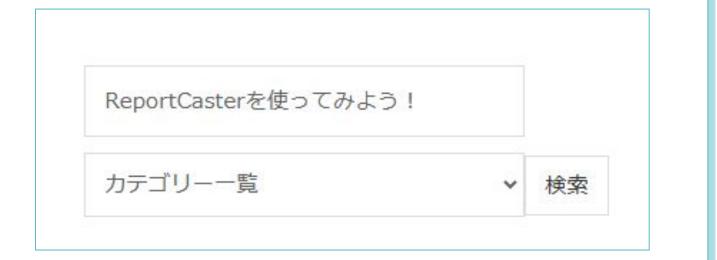
資料ダウンロード以外に、FAQやTipsなどをまとめたサイト記事も参考先としてご紹介しています。 検索キーワードに記事名を入力して参照してください。

参考資料名 : 技術情報

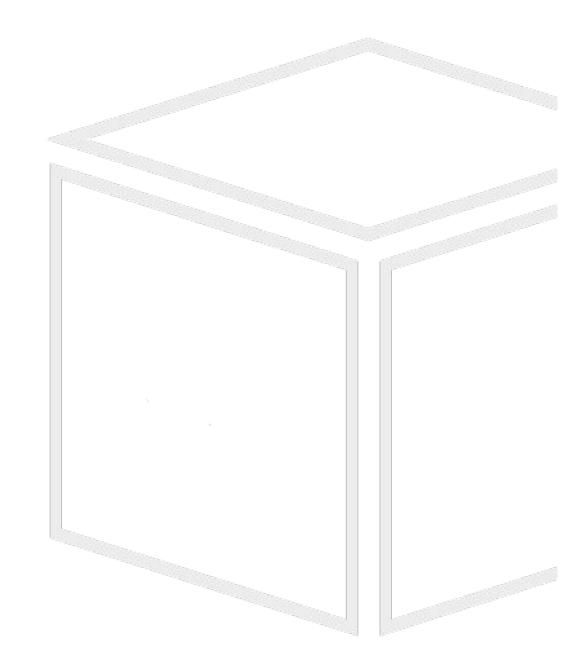
サイトURL: https://fobi.ashisuto.co.jp/tech/

記事名 :

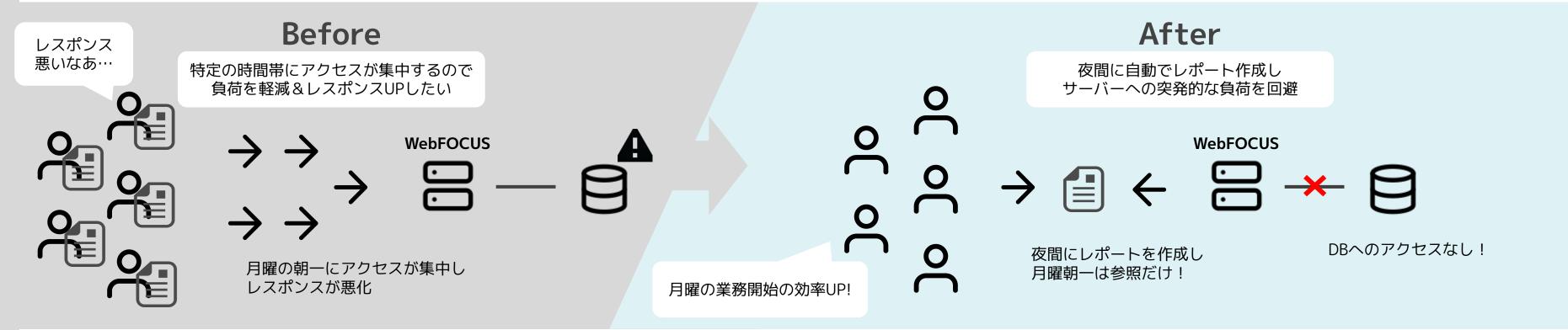
- ReportCasterでPUSH型データドリブンを実現!?
- ReportCasterって何ができるの?
- 必要なレポートを自動で受取れる、レポート配信とは?!
- ReportCasterを使ってみよう!
- ReportCasterの配信方法を確認しよう
- 【ReportCaster】スケジュールジョブの組み方
- スケジュールジョブを運用ツールなどから呼び出すことはできますか?
- ReportCasterスケジュール実行時に問題が発生した際の切り分けについて
- ReportCasterでのトレース取得方法について



活用例



月曜朝のアクセス集中を回避!ピーク時のレスポンス改善



| サーバーへの突発的な負荷を回避し、安定運用を実現! |

例えば他にもこんなところで使える

- ✓ 月末の〆時期など、アクセス集中する情報は スケジュールで夜間に作成&自動配信し業務 効率化
- 新商品ローンチやキャンペーン開始時の速報 ダッシュボードを、関係部門にタイムリーに 一斉配信



すぐできる次のアクション

- 技術情報にて利用イメージを掴もう!記事:「【ReportCaster】スケジュールジョブの組み方」
- レクチャー資料にて利用イメージを掴もう! 資料:「レポート配信機能の設定・管理」

いつものレポートをいつもの場所へ自動配信!

#Googleドライブ #Slack #S3 #クラウドストレージ #AI活用



社内共通ドライブに自動配信し配信の手間と参照時のログインの手間を削減!

例えば他にもこんなところで使える

- 毎週MTG用のExcel資料を部門ドライブへ自動配置。いつもの場所に最新データが自動で 届き探す手間もなし。
- ✓ ストレージ配信しておくことで生成AIの検索 素材としても自然に活用されデータ価値向上
- ✓ 他システム連携や別担当者への引継ぎなどに 必要なcsvデータを自動連携

見てみよう!

既存ユーザー向けの次のアクション(参考)

- レクチャー資料にて利用イメージを掴もう! 資料:「レポート配信機能の設定・管理」
- 外部ストレージへの配信については、担当技術までご連絡ください!



本コンテンツはサンプルです。 つづきは、WebFOCUS ナレッジサプリ コンテンツでご確認ください。